

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あおぞら

## 目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 01 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族面会や行事参加時に、家族同士で話し合える場面を設定し、家族が抱えている共通の悩みや心配事、要望等を話し合い、家族の孤独化を防ぎ、ホームに何時でも、来訪出来るように取り組んでいく。	家族交流会を年2回程、行事を兼ねて実施し、家族同士の信頼関係を築いてもらい、家族とホームが一体化して、利用者を介護していく関係を築き、家族が、ホームに来訪することが、苦痛ではなく、楽しいものになるように取り組んでいく。	12ヶ月
2		職員の介護技術の、向上を目指していく	職員の交代があり、ベテラン職員と新人職員の介護力の差や、あおぞら方式のサービス提供に、まだ、馴染んでいない職員もいるので、職員全員の介護技術の均一化と、公平な介護サービスの提供を目指していく。	外部の研修会に、職員が交代で受講し、参加した職員による伝達研修で、職員全員が知識を共有し、技術力を高め、利用者が重度化しても、安心して任せられる介護サービスの提供に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。